

《ガバナー補佐挨拶：高崎信昭様》

今年度、ガバナー補佐にご推挙頂きました、松戸中央クラブの高崎信昭でございます。

貴クラブには、愚息がお世話になっておりまして、公私にわたってご指導を頂いていることに、先ず以って感謝申し上げます。



さて、貴クラブは昭和48年、28人のチャーターメンバーでスタートされてから、42年という輝かしい歴史と伝統で綴られた名門クラブでございます。多方面にわたる活動の中で、貴クラブが積極的に進められている

- 1) 東日本大震災による遺児・孤児への経済的支援活動
- 2) 身障者を対象に、長年にわたって進めてこられた「さつまいも掘り」

などの社会奉仕活動は、時宜を得た素晴らしい活動であり、心から敬意を表します。

さて、昨年ガバナー補佐にご推挙頂いてから今日まで、6回にわたって「ガバナー補佐会議」が開催されました。この間ガバナー・ガバナーエレクト・地区研修リーダー等々、たくさんの諸先輩にご指導いただきました。その中で私は、あるPGのお話が、たいへん印象に残っております。

- 1) 任期中、分区内クラブを4回訪問することが義務付けられている。しかし、あまり頻繁に訪問することは決して良いことじゃない…何故なら“クラブが迷惑する”
- 2) 高邁なロータリーの理想や、哲学的なロータリー精神を説くのは止めろ。そんなことをしたら“ガバナーが困る”
- 3) ガバナーは、R Iの方針・意向に沿った方向を示すので、分区内にそれを周知徹底して頂きたい…但し“分区内に波風が立たない程度に適当にやれ”

たいへん貴重なご指導を戴いたと感謝しておりますし、座右の銘として心掛けて行きたいと思えます。

もとより各クラブの活動はR Iのテーマ・地区の活動方針に沿ったものであることは、申し上げるまでもございますが、私は特に3点付け加えさせて頂きたいとおもいます。

- 1) クラブの自主性を尊重する

夫々のクラブには、誕生の経緯や歴史・地域性・クラブが持つ特性（女性会員etc）・メンバーの考え方等々、いろいろな要素や環境の中で培われた特徴があります。従って、夫々のクラブは独特な個性を持っていますし、運営のプライオリティーも自ずと違ってくるのは当然のことです。従って今季は、特にクラブの自主性・裁量権を最大限尊重します。

- 2) 親睦を重視し相互理解を深める

私は親睦という盤石な基盤の上に、奉仕活動や委員会活動の成功が期待できると考えます。親睦の機会を重ねることで、相互の理解が深まり親近感が生まれる。親しくなれば情報交換が活発になり、相互協力体制が進む。その結果、夫々のクラブ運営に反映されるという好循環が生まれることになるでしょう。

(次ページへ)

3) 当該年度の最重目標を明確にする

会長の任期は1年です。優先順位を明確にして“最重要目標達成に全力を投球する”事が肝要でしょう

どこのクラブにも、いろいろな課題や達成すべき目標があると思います。その中で、当該年度の会長が“何を最優先で取り組むかを明確”にして“会員の協力を仰ぐ”ことが目標達成の近道だと思います。会長には、地区ガバナー・地区委員会・ロータリー財団等々それぞれの立場で、洪水のようにいろいろな指示・依頼・協力要請が殺到します。正直に言って“あれもこれもと欲張ったところで、できるものでもありません”。だからこそ全会員が“クラブの最重要目標を共有し、積極的な協力を仰ぐ”ことが大切だと思います。

IMについて少しお話をさせていただきます。

例年10月ごろに開催される地区大会ですが、今期はガバナーの強い希望で、来年の2月21～22日の開催が決定しています。さらには“IMをできるだけ早く開催して頂き、親睦を中心とした各クラブ間の活性化に役立てて頂きたい”と強く要望されております。従いまして、4月に「IM実行委員会準備室」を開設し、ご講演頂くゲストスピーカーの人選から始めました。

“ロータリーの話をして頂くのに最適は人物”をキーワードに人選を進め、いろいろ難しい経緯もありましたが、最終的に希望通りの招請に成功しました。

2,012～2013年度 RI会長「田中作治様」でございます。

100年余の歴史の中、日本人でRI会長に就任された方が3人いらっしゃいます。お二人はすでに他界されていますから、田中作治様は日本人で存命される唯一のRI会長経験者であり、昨年6月までRI会長として“世界規模でロータリーの発展に尽力された方”でございます。

世界200カ国余に4,003クラブを擁し、120万会員で組織されるロータリークラブの、トップの重責を果たされた田中作治様は“ロータリーのお話を伺うのに、最も相応しい方”ということができるのではないのでしょうか。

開催は10月16日（木）に決定し、IM実行委員会を中心に準備を進めておりますが、会長はじめみなさん方とよく相談して、素晴らしいイベントになるよう頑張りたいと思います。大いに期待頂き、奮ってご出席頂きたいと思います。

ガバナーのメッセージ

1) 地区活動方針としては「原点回帰」であり“ロータリーの魅力とは何か”を問続ける。現状に留まっていたら発展は望めない。変革を恐れず新しいことを取り入れて行こう。

2) ポリオ撲滅についてご協力願いたい。

3) 会員増強にご協力願いたい。

この3点について、折に触れて伝えて頂きたい、ということでした。詳細についてはご本人が直接みなさんにお話しされるでしょうから、お聞き頂きたいと思います。

以上でございますが、この一年。みなさんのご指導とご協力を頂きながら進めてまいりたいと思いますので、よろしく願います。